



あ

す

へ

CPCニュース

No.279

毎月 1日発行

平成30年9月号

「西日本生産性会議2018」神戸市で開催

中部・関西・四国・九州・中国の5生産性本部が主催する今年の「西日本生産性会議」は、7月26日(木)・27日(金)の2日間、神戸市の神戸ポートピアホテルで開催しました。第46回となる今回は関西生産性本部がホスト本部を務め、「今こそ『生産性』！新しい日本の創造へ」を統一テーマに設定。西日本各地から約540名の皆様にご参加いただきました。

初めにホスト本部の関西生産性本部 大坪清会長が、「不安のない我が国の未来を創り上げていくため、今こそ国民全体を巻き込んで社会全体の生産性向上に取り組んでいかなければならず、生産性本部の活動の意義を示す時である。」と挨拶し、基調講演、展開討議に移りました。

基調講演では、(株)ローランド・ベルガー 代表取締役社長の長島聡氏から「新たな価値を創出し続ける仕組み“和ノバージョン”」と題して講演をいただきました。(概要はP2)

基調討議では、パネリストとして川崎重工業(株) 取締役会長の村山滋氏、日本労働組合総連合会 会長の神津里季生氏の2氏が登壇。慶應義塾大学 特任教授の樋口美雄氏が進行役となり、統一テーマに沿い、生産性向上に向けて労使が取り組むべき課題について討議が行われました。

2日目の第1討議では、当本部の清水希茂会長が座長を務め、カルビー(株) 人事総務本部人事総務部部長の福田仁氏、サイボウズ(株) 執行役員事業支援本部部長の中根弓佳氏、村田製作所労働組合 中央執行委員長の白木宏司氏の3氏がパネリストとして登壇。法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授の藤村博之氏が進行役となり、「働き方改



革による個人と組織の生産性向上」をテーマに、ダイバーシティ、意識改革、目指すべき社会・会社の姿などについて、意見交換が行われました。

第2討議では、「元気企業の独自経営」をテーマに、(株)川六 代表取締役社長の宝田圭一氏、(株)ハッピー 代表取締役の橋本英夫氏、本多機工(株) 代表取締役社長の龍造寺健介氏の3氏がパネリストとして登壇。シンクタンク・ソフィアバンク 代表の藤沢久美氏が進行役となり、それぞれの経営に対する思いと独自戦略について意見交換が行われました。

最後の特別講演では、関西ラグビーフットボール協会 会長の坂田好弘氏が「ラグビーはすべての仲間を受け入れる」と題して講演。36年間の指導者生活で教えられたこと、2019年のラグビーワールドカップ開催に向けた思いなどについてお話しいたされ、2日間の会議を締めくくりました。

次回(第47回)は九州生産性本部がホスト本部となり、2019年7月25日(木)・26日(金)に福岡市で開催します。来年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。